

# 地域医療薬局学講座セミナー

## 第33回：服薬支援と多職種連携 ～ 思いを具現化していますか？～

病院から在宅に移行する高齢者が増え、今や居宅療養管理は極めて重要な課題です。10年以上前から在宅訪問を実施し、自宅での輸液療法に備えて薬局内に無菌調製室を設置したり、服薬支援ツールの開発を進めるなど、在宅医療に積極的に取り組んできた金井秀樹先生に、在宅での服薬支援や地域での医療連携についてお話しいたします。

### <セミナー内容>

- ①在宅における薬剤師業務の基本は？
- ②服薬において、何が問題か、困ってるのか。
- ③(グループワーク)体験してみよう、具現化してみよう、服薬支援
- ④服薬支援の実際

座長：鍋島 俊隆(名城大学薬学部 地域医療薬局学講座 特任教授  
NPO法人 医薬品適正使用推進機構 理事長)  
講師：金井 秀樹先生(うおぬま調剤グループ・なのはな調剤薬局)

日時：平成27年3月22日(日)

14:00～17:00

(受付13:30～)

会場：名城大学八事キャンパス6号館  
3階 63教室

※公共交通機関でお越し下さい。

セミナー参加費用 **無料**

※薬剤師の方には(財)日本薬剤師研修センターの研修  
受講シール2単位を授与致します。(3時間受講した方)



お申し込みは、地域医療薬局学講座ホームページ「セミナー案内」から

<http://www.ccp-koza-meijo-u.jp/seminar>

地域医療薬局学

検索

問い合わせ先：

名城大学薬学部 地域医療薬局学講座

TEL：052-839-2756

主催：名城大学薬学部 地域医療薬局学講座  
共催：NPO法人 医薬品適正使用推進機構